

京図

きょうと



京都市図書館情報誌

関西から



本で広がる世界 本でふくらむ夢

平成26年7月発行

ものがたり

夏の夜空めぐり

「さそり座 いて座と天の川」

画像提供：京都市青少年科学センター

目次

- ② ③ 特集 「夏の夜空めぐり」
- ④ ⑤ 特集 「京の夜空を彩る」
- ⑥ 図書館の特色紹介 醍醐図書館
- ⑦ 図書館小特集 子どもの読書応援します
- ⑧ 利用者の声

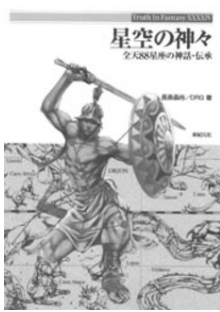
あなたの好奇心に応える

vol.35

星座と神話

夜空に瞬く星座を
いくつ知っていますか？

星座は約5000年前、バビロニアの羊飼によってつくられた黄道12宮がはじまりといわれています。黄道12宮とは、太陽の通る道＝黄道を通る12の星座で、誕生星座として現代でも星占いに用いられています。その後、古代ギリシャに伝わり、神話に出てくる神や動物などの物語と合わさって今ある星座のほとんどができました。そして、1930年に国際天文学連合という組織によって星座は88個にまとめられました。



長島晶裕 / 著 ORG / 著
新紀元社

七夕伝説

ベガやアルタイルという名前では馴染みがないかもしれませんが、織姫・彦星ではどうでしょう？

ベガは織女星（織姫）、アルタイルは牽牛星（彦星）として七夕のお話とともに親しまれてきた星です。七夕には、よく知られている中国のお話や日本の「天人女房」というお話などがあります。



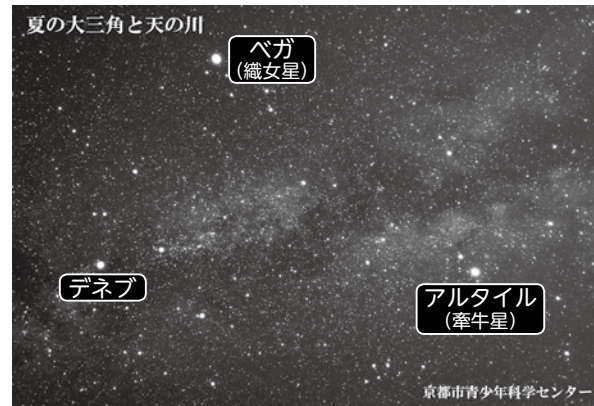
『たなばたものがたり』
舟崎克彦 / 文 二俣英五郎 / 絵
教育画劇

働き者の織女は毎日仕事にわれ機織り以外なんの楽しみもないというありさまでした。年頃になった織女を心配した父親の天帝は、働き者の牛飼（牽牛）と結婚させます。すると二人はこれまでとは違い、まったく働かなくなってしまう。これに怒った天帝は二人を引き離します。泣き暮らす娘に困り果てた天帝は、年に一度七夕の夜だけ会えるようにしました。大きな川を渡れない二人のため、カササギが飛んできて翼をつらねて橋となり会わせてくれたのでした。

夏の大三角

夏の夜空を見上げると、ひときわ輝く三つの星があります。

こと座のベガ・わし座のアルタイル・はくちょう座のデネブです。この三つの星を線でつないで出来るのが「夏の大三角」。夏の大三角は全てが一等星で、肉眼でも見つけやすく、星座を見つける手掛かりとなります。



『天人女房』
稲田和子 / 再話 太田大八 / 絵
童話館出版

牛飼いの青年は水浴びをしている天女に一目惚れし、羽衣を隠します。天に帰れないと嘆く天女をうちへ連れて帰り、やがて二人は結婚します。二人の子に恵まれ幸せに暮らしていたある日、牛飼いが隠していた羽衣を見つけたため、天女は、置き手紙を残して天に帰ります。牛飼いは、なんとか天まで追いかけますが、天女の父は牛飼いが気に入らず無理難題で試します。天女の父に惑わされた牛飼いがウリを縦に切ると、水がどつと溢れ出します。天女と牛飼いは離れ離れになり、年に一度、七夕の夜だけ会えるのでした。

プラネタリウム

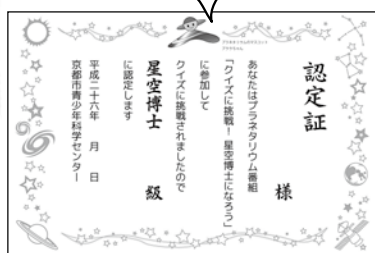


科学センターの図書コーナーでは星に関する本が揃っているよ！

協力・画像提供：京都市青少年科学センター

星は、月や街の明かりの影響で見え方が変わってきます。そのため、月や街明かりを除いた状態の綺麗な星空を観察できるプラネタリウムはおすすめです。京都市青少年科学センターでは、星空の見つけ方や星にまつわるお話、最新の天文情報など、わかりやすく解説されるので、星空や宇宙への興味がふくらみます。

プラネタリウムを見てクイズに挑戦し、星空博士を目指してみませんか？
京都市青少年科学センターで行われている「クイズに挑戦～星空博士になろう！(～9月3日まで)」では楽しみながら天文宇宙の知識を身につけることができます。



京都市青少年科学センター
京都市伏見区深草池ノ内町 13
TEL 075-642-1601 FAX 075-642-1605
URL <http://www.edu.city.kyoto.jp/science/>

京都市青少年科学センター 検索

★夏の夜空めぐり★



平成26年 8～10月 天文カレンダー

京都市青少年科学センターさんからの情報をもとに作成しています。

8月 2日	伝統的七夕
8月 3日	月と火星が接近
8月 4日	月と土星が接近
8月 11日	今年最大の満月 (スーパームーン)
8月 13日頃	ペルセウス座流星群がピーク (7月20日～8月20日)
8月 18日	金星と木星が大接近 はくちょう座流星群がピーク (8月8日～25日)
8月 25日	新月
9月 8日 満月の1日前なので少し欠けた月を楽しむことになります。	中秋の名月 (旧暦 8月15日)
9月下旬	火星とアンタレスが接近
9月 24日	新月
9月 28日	土星食
10月 3日	パンスターズ彗星
10月 6日	十三夜
10月 8日	皆既月食
10月 9日頃	10月りゅう座流星群がピーク(7日～11日)
10月 22日頃	オリオン座流星群がピーク(10月10日～11月5日)
10月 24日	新月

太陰太陽暦(旧暦)にもとづく七夕を「伝統的七夕」と呼んでいます。現在の暦の7月7日は、たいてい梅雨のさなかで、なかなか星が見られません。伝統的七夕の日は、梅雨明け後で晴天率は高く、月が夜半前に沈んだ後は天の川がくっきりと見える観察条件となります。(国立天文台HPより)

知っていますか？

金星・火星・木星・土星は肉眼でも見ることができます！

星から広がる物語

『流星の絆』東野圭吾 / 著 講談社
ペルセウス座流星群を見るため夜中に家を抜け出した兄弟3人。帰宅すると両親が何者かに殺されていた…。ドラマにもなった話題作です。

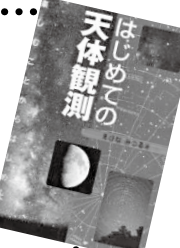


『次郎物語』(上)(中)(下) 下村湖人 / 著 新潮文庫
中秋の名月生まれ主人公次郎の物語。中秋の名月生まれということが次郎の人生にどう影響するのでしょうか。

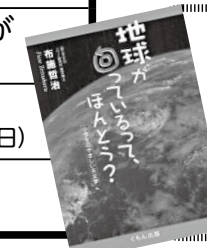


星を知る

『はじめての天体観測』
えびなみつる / 著 誠文堂新光社
漫画家の著者が、星を見るための基礎知識を教えてください。「楽しむことから始めよう」と書いてあるとおり、楽しく星を見ることが始められそうな本です。



『地球が回っているって、ほんとう？』布施哲治 / 著 くもん出版
いちばん身近な宇宙のなげに、わかりやすく答えてくれる本です。児童書ですが、大人が読んでも十分に楽しむことができます。



『はい、こちら国立天文台』

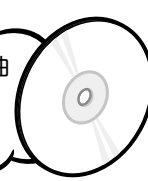
星座の電話相談室 長沢工 / 著 新潮文庫
年間一万件を超える国立天文台への問い合わせに、真摯に対応する広報マンを描きます。夜空に関する知識が詰め込まれています。



CD『惑星』グスターヴ・ホルスト / 作曲

※京都市図書館では視聴覚資料 (CD・DVD) を所蔵館から取寄せることができます。

参考文献
『星空ガイド2014』…………… 藤井旭 / 企画・構成 誠文堂新光社
『藤井旭の天文年鑑 2014年版』…………… 藤井旭 / 著 誠文堂新光社
『星座と星うらないのひみつ』…………… 藤井旭 / 監修 大岩ビュン / 絵 学研
『はじめての星座かんさつ』…………… 甲谷保和 / 著 実業之日本社



京の七夕

旧暦の七夕の時期に開催される“京の七夕”。「一年に一度、願いごとをする」という七夕の伝統を引き継ぎつつ、伝統産業や、和装の振興などの観点も含めた、京都ならではの七夕まつり。毎年70万人以上が訪れる。鴨川会場や堀川会場では、竹と光による幻想的な演出やプロジェクションマッピングが行われる。市内各地の寺院・神社や商店街でも協賛イベントが開催される。

京都の冷泉家でも、旧暦の七夕の時期に「乞巧奠」という行事が行われている。



昨年の堀川遊歩道の様子 写真提供／京の七夕実行委員会

松上げ

洛北の山村に古くから伝わる行事で、精霊送りと火災予防・五穀豊穡を祈願する祭。左京区花背では8月15日、広河原・北区雲ヶ畑では、24日に行われる。花背・広河原では、約千本の松明に点火、高さ20メートルの大傘に向かって松明を投げ上げ、点火させる壮観さを楽しむ。雲ヶ畑では、約4メートル四方の櫓を組み、松明を文字の形に取り付け点火する。その文字は毎年異なり、点火されるまでは秘密にされている。



花背松上げ 写真提供／花背松上げ保存会

期間
平成26年8月2日(土)～8月11日(月)
会場
堀川会場
(二条城、堀川遊歩道：押小路通～一条戻橋付近)
*遊歩道内は期間中北向き一方通行
鴨川会場
(御池大橋～四条大橋近辺)
お問い合わせ
075-222-0389
(京の七夕実行委員会事務局)
京の七夕ホームページ
<http://www.kyoto-tanabata.jp/>

京の夜空を彩るさまざまなイベントを、本の世界からご紹介します

京の夜空を彩る大



雲ヶ畑松上げ 写真提供／雲ヶ畑松上げ保存会



『切り絵・細密画で楽しむ京のまつり・年中行事』

島田崇志／編・著 京のまつり研究会

京で行われるまつりや行事が、月ごとに紹介されています。故・松田元氏の切り絵や細密画が見ごたえのある一冊です。

『冷泉家歌ごよみ』京の八百歳

冷泉貴美子／著 京都新聞社／編 京都新聞出版センター
和歌とともに紹介される年中行事の中で、歌会の行事として催す七夕(乞巧奠)の様子が紹介されています。



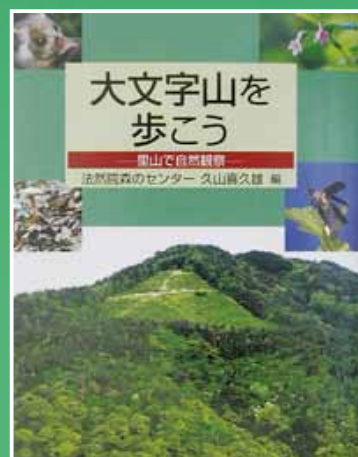
五山送り火

8月16日に行う盂蘭盆会の行事。「大」は左京区大文字山と北区の左大文字山、「妙」「法」は左京区松ヶ崎の西山・東山(妙法山と総称)。船形は北区船山、鳥居形は右京区曼荼羅山。松明の火を空に投げて霊を見送る風習から山に点火するようになったといい、仏教が庶民一般に浸透する室町期以降に起こったとみられるが、文献上の初見は万治元年(1658)の「洛陽名所集」。(『京都大事典』淡交社より抜粋)

五山送り火点火時刻

8月16日午後8時より大文字、8時5分松ヶ崎妙法、8時10分船形万燈籠、8時15分左大文字、8時20分鳥居形松明

※天候により異なる場合あり。
それぞれ約30分灯される。
(京都五山送り火連合会HPより)



『大文字山を歩こう』 里山で自然観察

久山喜久雄／編 ナカニシヤ出版

五山送り火以外にも、大文字山には豊かな自然があるのです。少し違った視点から、大文字山を楽しむ本です。



『京都大文字五山送り火』

京都市文化観光資源保護財団／編・大文字五山保存会連合会／編 光村推古書院

五山送り火の歴史や、火床の大きさ・組み方などが絵や写真でわかりやすく説明されています。

「松上げ」の幻想的な写真が掲載されています。

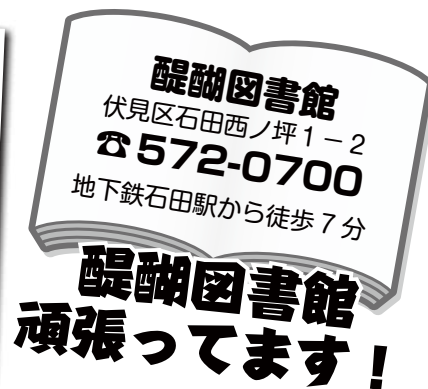
『京の百祭』

別冊太陽 平凡社

『京都祭の魅力』2

横山健蔵／写真
スタイナー紀美子／訳 京都書院

ーリニューアルオープンしましたー



昭和 57 年 6 月、万葉集にも詠われた醍醐石田の杜に開館した醍醐図書館。
平成 25 年 1 月 23 日から休館し、改修工事を行ってきましたが、平成 26 年 4 月 1 日から再開しました。
これまで以上に親しまれ、便利な図書館となるよう次の取組を行っております。
明るくきれいになった醍醐図書館に一度ぜひお立ち寄り下さい。職員一同「おもてなしの心」で皆様をお迎えいたします。

●赤ちゃん絵本の会

毎月第1金曜日の 10 時 30 分から行っています。
元気に動き回る赤ちゃんも、この時ばかりは、おかあさんのお膝にだっこされて手あそびを一緒に楽しんだり、絵本のお話に夢中。



お母さん同士も和気あいあいで、「こじんまりしていて、ほんわかした雰囲気良かったです。また参加します。」との声もあります。
育児の合間にひと時の清涼剤として一度参加してみてください。

●テーマ図書の展示

「醍醐図書館だけがもっている絵本」
「人権図書」・「時代小説コーナー」・「ティーンズコーナー」
「環境問題に関連した図書」(開館当初から)を常設展示しています。



●おたのしみ会

毎月第4土曜日の10時30分から行っています。
幼児を対象に、司書による絵本の読み聞かせ等を行っています。



絵本の世界にひきこまれている子どもたちの真剣な眼差や、工作等をしている時の楽しそうな笑顔を垣間見ることができます。

そんな子どもたちの姿に接し、職員は多くの子どもたちに笑顔と楽しさを伝えたいと毎回努力しています。職員は子どもたちに笑顔と楽しさを届けるメッセンジャー!!

月に1度のメッセンジャーの活躍をお見逃しなく!!

●入館者カムバック!

4月1日にリニューアルオープンしてから3ヶ月。
以前のにぎわいを取り戻せるよう、下記の取組を進めてまいります。

- ①積極的な広報活動 ② いつも笑顔な窓口対応
- ③見やすい書架 ④ 明るくきれいな館内
- ⑤また来たいと思う雰囲気づくり



マスコットキャラクター

だれもが
いってみたい
ごりらのいる
図書館

今後の取組

1階にある京都市老人保養センターの協力を得て、「シニア世代向けの絵本の読み聞かせ」の開催を予定しております。

開館時間：月・木曜日 9:30~19:00 水・金・土・日曜日・祝日 児童だけの利用は 9:30~17:00
休館日：火曜日（火曜日が祝日のときはその翌平日）、年末年始

子どもの読書応援します！

「第3次京都市子ども読書活動推進計画」の実施

京都市図書館では次の取組を実施していきます。皆様どうぞ図書館に足をお運びください。

■図書館の整備・充実

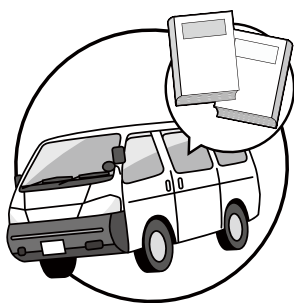
○“乳幼児連れでも気軽に行ける” 児童コーナー整備・充実5か年計画

乳幼児のお子様を気がねなく連れていける図書館を目指し、26年度から5か年計画で、地域図書館14館の児童コーナーを整備します。（※整備内容は図書館によって異なります。整備例：遮音カーテンの設置、床を防音効果のあるコルクタイルへ張り替え、授乳室の整備（既存の部屋を活用）、貸出用ベビーカーの配備等）



○“あんしん・かいてき図書館トイレ”整備5か年計画

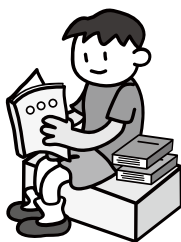
お子様連れや高齢のお客様を含めたすべての年齢層の方が、安心、快適に図書館のトイレを利用できるよう、洋式トイレ（男女各1基）を26年度からの5か年で整備します。



■学校との連携

○出前貸出専用軽貨物ワゴンによる学校・園への出前事業の推進

図書館用に改造した軽ワゴンを活用し、司書が学校・幼稚園等に出向いてブックトークや読み聞かせ、教員や学校図書館支援員への講座等を行う出前事業を実施します。またワゴン車は最大200冊の本を運ぶことができ、学校等での出前貸出等に活用する予定です。



○中学校読書活動モデル図書館指定

読書量の減少する中学生への対策として、モデル図書館4館（伏見中央、左京、山科、洛西）を指定し、周辺の中学校と連携しながら、出前ブックトークやビブリオバトル講座の開催等、中学生へ向けた読書活動の推進や学校図書館運営支援員への出張講座、学校図書館の選書支援などを実施します。

■家庭・地域との連携

○乳幼児の保護者向け 読書ノートの作成・配布

お子様に初めて読んであげた本や記念日にプレゼントされた本、お子様がその時々で好きだった本等、お子様の成長とともに読書の記録を書き込める読書ノートを作成し、乳幼児の保護者にご活用いただきます。



◆ 京都市立上京中学校 N・M さん

『ビブリア古書堂の事件手帖』

三上延／著 アスキー・メディアワークス

この本の主人公、五浦大輔は死んだ祖母の本を売りに、「ビブリア古書堂」という鎌倉の細い路地にある古本屋に行った事をきっかけに、その古本屋で働くという話です。大輔は子供のころからの体質で長文を読むのが苦手中、そこの古本屋の店長、篠川栞子という人見知りだけど、本の知識はとてすごい店員と本の謎を解き明かしていくミステリー小説です。



「おもしろかった本」

今号は、京都市図書館で「生き方探究チャレンジ体験」の職場体験をされた生徒さんから寄稿をいただきました。

京都市図書館でも、毎年数多くの中学校の生徒さんが来られ、図書館での本の配送仕分けや返却・配架、おはなし会等の行事を体験されています。

◆ 京都市立双ヶ丘中学校 松本 拳太郎 さん

『神様のカルテ』 2

夏川草介／著 小学館

ぼくの好きな本は「神様のカルテ2」です。この物語は、主人公である栗原一止という、長野県の信州で働く内科医の話で、1の続編でもあります。2では、かつての親友であった進藤辰也が、自分の働く本庄病院に来るところからはじまります。一止は親友との再会を喜ぶ中、病院内では、辰也の悪評がたち、病人を大切にするため仕事につくす一止と、仕事ではなく自らの家族を大切にする辰也との対立が描かれている作品です。



◆ 京都市立七条中学校 吉川 怜杏 さん

『怪盗クイーン、かくや姫は夢を見る』

はやみねかおる／作 K2商会／絵 講談社

このお話は、不老不死の秘薬「蓬莱」を盗みだす話です。…が、クイーンの「うそかくや姫」の話を発端に、現代のかくや姫騒動が起きたり、暗殺臣との対決があったり、読んでいてとても楽しいです。このお話のポイントは昔話「かくや姫」の最後が変化するところです。読んでみると笑顔になれます。この「怪盗クイーン」シリーズは、私にとって、神と呼べる存在であり、あこがれでもあります。



◆ 京都市立北野中学校 美王 洋乃 さん

『だいたい3組』

乙武洋匡／著 講談社

作者が小学校の教師をしていた経験から書かれた本です。主人公のモデルでもあります。松浦西小学校に手と足がない車いすの先生 赤尾慎之介が赴任してきます。5年3組の担任となった赤尾は、個性的な28人の子どもたちを相手に日々悪戦苦闘しながらも、本気でアツイクラスを作り上げていきます。

赤尾先生がくり返し言う言葉に、「だいたい3組、だいたい3組だよ」というのがあります。いつ見ても安心できるいい言葉です。



◆ 京都市立西ノ京中学校 志水 玲美 さん

『冒険者たち』 ガンバと十五匹の仲間

斎藤孝夫／作 数内正幸／画 岩波書店

この物語は、主人公ガンバと十五匹のネズミ達が、島の生き物達を救うため、イタチ軍団と戦いをくり広げる冒険活劇です。

舞台は美しき離島「夢見が島」。そこで起こる、スリリングなバトルは男性の方にもおすすめです。

私の一番好きなシーンは、歌で誘うイタチ達に対抗し、ネズミ達が歌で団結して戦うシーンです。動物が好きな方、海が好きな方、冒険がしたい方にぜひ読んでほしいです。



京図ものがたり vol.35

発行
平成26年7月

編集・発行
(公財)京都市生涯学習振興財団・京都市中央図書館
〒604-8401 京都市中京区聚楽廻松下町9-2
TEL 075-802-3133
<http://www2.kyotocitylib.jp/>
<http://www.kyotocitylib.jp/i/>



編集◆集◆後◆記

京の夜空を彩る行事は、そこに込められた人々の熱意や信仰心があるからなお、美しく感じるのだと思います。

①

今の京都では本当に星が見えない、見るために何をしたらいいだろうかと。科学センターのプラネタリウムは本当にきれいな星空が見られます。

②

星空は美しく見惚れてしまいます。古代の人々は星を見ただけでなく、線で結び神話を作り上げたのですから驚きです。その想像力、見習いたいものです。

③

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「子どもと共に育む京都市民憲章」を実践しましょう！

